

| | |
|--|--|
| ○事前調査の実施にあたって | <ul style="list-style-type: none"> ・教材の目標分析、構造分析、関連分析をする。 ・その上に立って、教材の価値や妥当性について多角的に検討する。 |
| ○学習指導案の作成にあたって | <p>等を行い、指導目標、内容、方法等を明確にするために活用する。</p> <p>○調査法に関する文献等を準備し、指導目標・内容に即して事前調査やレディネス調査の問題を作成する。</p> |
| 2 研究（検証）授業 | <p>○実施結果を分析し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の学習内容・方法に対する経験の量や質（知識、技能、生活等） ・ものの見方・考え方 ・つまずきの傾向 ・心身の学習準備状態 <p>等を明らかにするために活用する。</p> |
| 3 事後研究 ○事後調査の実施にあたって | <p>○上記に準備したすべての資料、自校・他校の授業実践事例等の資料を準備し、自校の学習指導案の形式、内容に即して学習指導案を作成するために活用する。</p> |
| ○授業研究のまとめにあたって | <p>○授業観察の視点に従って、授業記録（授業仮説の効果の測定～仮説に対する児童生徒の反応効果・変容動向等）等の資料を収集する。</p> |
| ○上掲の資料から、授業仮説の効果 | <p>○調査法に関する文献等を参考に、ねらいに即して事後調査を実施する。</p> |
| ○研究の成果や新しく出てきた課題等をまとめ、日々の授業実践や次回の授業研究に生かす資料とする。 | <p>○実施結果を分析し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業仮説の到達状況 ・児童生徒の変容動向と手だて（方策）の有効性 <p>等を明らかにするために活用する。</p> |
| ○授業研究で収集・活用した資料を整理し、記録として残して後の研修推進のために活用する。 | <p>○授業研究のまとめを行うために、次のような資料を収集する。</p> <p>事後調査の分析結果、授業記録、児童生徒のノート・作品・感想文・自己評価、授業者の反省、事前研究や本時授業実践で活用した資料、授業分析に関する参考文献 等</p> |
| <p>○上掲の資料から、授業仮説の効果測定のための協議資料を作成し、それをもとに、詳細な授業分析を全職員で行う。また、協議内容、指導内容等の記録を収集する。</p> <p>○研究の成果や新しく出てきた課題等をまとめ、日々の授業実践や次回の授業研究に生かす資料とする。</p> <p>○授業研究で収集・活用した資料を整理し、記録として残して後の研修推進のために活用する。</p> | |